

平成29年度 指定管理者の管理運営に関する評価シート

1. 指定管理者（施設）の基本情報

施設名	箕面市立桜ヶ丘人権文化センター
指定管理者	リリーフ・みのお 代表 工藤 一郎
指定期間	平成27年度～平成31年度
施設概要	桜ヶ丘人権文化センター、センター分室
市支出額	30,071,439円（平成29年度）

2. 事業の実施状況

(1) センター利用に関すること

住民の平等利用の確保	地方自治法244条1項の公の施設として、市公共施設予約システムにより平等利用と公平な運営が確保されている。
利用者の増加、サービスの向上	桜ヶ丘だよりの定期4回発行、ホームページでの紹介、ロビー展示でサークルの紹介、利用者の意見はその都度反映、学習室の無料開放、地域団体へのフリースペース無料開放、弁護士による法律相談、生涯学習などの講座の開催。
利用者等の安全対策に関する業務	施設設備の日常及び定期的な維持管理により設備の安全確保に努めている。また、防災・危機管理マニュアルに基づき防火訓練・避難訓練の実施及び箕面市総合防災訓練への参加や緊急時の対応マニュアルの作成並びに図書館、いこいの家との連携を図り、安全対策を進めている。
職員研修	箕面市職員研修への全員参加、大阪府人権福祉施設連絡協議会職員研修への参加、就労やDV被害者に関する講座への参加。消防訓練・普通救命の講習、スタッフ接遇研修。

(2) 施設・附属設備の維持管理に関すること

附属設備の保守点検に関する業務	受配電設備、エレベーター、消防設備、空調設備、警備、自動ドアは専門業者による定期点検委託、その結果報告書による整備または改修等の実施。
備品に関する業務	年1回の定期点検を実施、故障発生時はその都度の修理、備品の整理管理、備品台帳による適正管理。
修繕に関する業務	小規模なものはその都度対応。経年劣化に伴う設備や建物の不具合や高額な修理については箕面市担当課と相談。
日常清掃及び定期清掃に関する業務	箕面市シルバー人材センター、昭和公基、ダスキンの専門業者に委託。同時に日常的にスタッフも対応。
環境保全に関する業務	日常的に環境保全に努め、周辺の清掃、節電・分別による資源化促進、ゴミ減量。

(3) 事業実施に関すること

講座事業	別紙事業報告書のとおり
展示会事業	
講演会事業	
イベント事業	
相談事業	

3. 利用者の満足度

(1) 利用者アンケートの状況

アンケートの結果概要	「項番3・4」のとおり。改善や運営について利用者の自由意見をなど参考に検討していきます。
------------	--

(2) 利用者等の意見交換会の状況

意見交換会の結果概要	「項番5」のとおり
------------	-----------

(3) 利用者からの意見を反映させる取り組み

取り組みの実施状況	意見を整理して、 1.すぐに実施できるものは実施していきます。 2.駐輪スペースや側溝蓋の整備は、利用者の安全確保の観点から継続的に市に要望して行きます。 3.今後の運営や改善については、住民ニーズの動向を判断しながら、住民交流の拠点施設として機能できるよう進めます。
-----------	---

4. 収支状況

別紙収支決算書のとおり

5. 指定管理者の自己評価

第1に、日常的に市民、利用者の立場で運営、管理の充実に努めます。 第2に、誰もが利用しやすい運営を行い、地域の方々の交流と親睦の輪を広めます。 第3に、「地域の力」「つながる力」「寄り添う力」の基本理念を原点に地域コミュニティ形成に努めます。 全般の日常業務及び対応等については、アンケート結果のように利用者からは比較的満足度の高い評価が得られていると思いますが、さらに使い易い施設になるよう、心がけます。
--